議会報告会　報告書

担当班：　　２　班　　班代表者：　園田　依子

概要			
地区名　：　日置地区 日時　　：　平成　24年　11月16日（金） 19：30　～　21：30 場所　　：　城東公民館 参加人数：　46人(男　42人・女　4人)	【出席議員】 園田依子 恒田正美 林　　茂 小畠政行 吉田浩明 大上磯松	（1）開会あいさつ　：園田 （2）議会報告　　　：大上 （3）質疑応答　　　：下記参照 （4）意見・提言等　：下記参照 （5）閉会あいさつ　：吉田	挨拶・総括　　：　園田 司会進行　　　：　恒田 報告・ＰＰ操作：　大上 受付　　　　　：　林 記録　　　　　：　吉田 写真･会場（マイク）：　小畠

【主な質疑】

質疑・意見	回答
（意見交換希望調書） ・公債費について市民から低利で借り上げ、返済に充てる等、想定外の提案をしてはどうか。	・執行者に、意見があったことを伝えます。
（意見交換希望調書） ・旧城東中学校跡地の活用について、何年も放置されたままである。有効活用について協力願えないか。	・執行者に、意見があったことを伝えます。
・外郭団体に対して議会はどのように関与しているのか。	・各常任委員会の審査においてチェックしているとともに、本市の監査委員２名のうち１名は議会選出監査委員で、議会の監視権に基づき、市出資法人の経営状況報告書類を提出させてチェックしています。

質疑・意見	回答
・泉橋の改修に時間がかかりすぎである。	・執行者に、意見があったことを伝えます。
・議員の質問に対する答弁に係る結果・経過等の報告は、市長から定期的にあるのか。	・質問をした各議員が、定期的に確認しています。
・少子化対策、健康保険の高騰対策、災害対策を望む。	・各常任委員会において、市当局の行政執行の適正さや有効性を評価し、監視・統制していきます。 ・執行者に、意見があったことを伝えます。
・議会報告会の開催を、各地区で開催するのではなく、一度にしてはどうか。対立軸があればはっきりするのではないか。	・議会報告会は、討論する場ではなく、民意を幅広く吸収するための有意義な意見交換をする場という趣旨をご理解願います。また、少しでも多くの方々と接するため、まちづくり協議会を単位として実施しておりまが、議会報告会の実施単位については、すべてのまちづくり協議会において実施した上で検証したいと考えます。
・自然環境保全で、蛍の保護のため川狩りを延ばしているが、距離が長く背丈が伸びており、また高齢者が多く時間がかかって苦痛であり、今後が心配である。シルバー人材センター等、人的・金銭的援助は出来ないか。	・市全域を対象に、6 人体制の 3 班構成で、まちづくり協議会地区を単位として、順次、定例会後に開催しているため、ご理解いただきたい。
・昨年度までの議員の期末手当は 50%を削減していたが、今年度は満額を支給しているのは何故か。定数削減したことで再生計画の目標は達成したと考えているのか。	・議会として特に重要な提言と受け止め、篠山市議会基本条例第 18 条第 1 項及び篠山市議会政策討論会実施要綱第 4 条第 2 項に基づき、平成 25 年 1 月 8 日に政策討論会幹事会を開催して議題と決定し、今後政策討論会における議論を通じて共通認識の醸成を図りながら、措置・対応に努めたいと考えます。 ※平成 25 年 6 月の期末手当から 10%削減されています。

質疑・意見	回答
・議会報告会の全体計画の周知をして欲しい。(わからずに他の地区から参加した方があった。)	・議会広報 58 号 (1 月 21 日発行)、市ホームページ、新聞等に全体計画を掲載し、周知に努めます。